

バイオマスマーク表示ガイド

2026年6月1日改定
一般社団法人日本有機資源協会

1. 表示ガイドの説明

このガイドでは、バイオマスマーク事業諸規程の内容を、具体例を交えて説明する。

表示に関わるバイオマスマーク事業諸規程の該当部分は、11. バイオマスマークの表示に関する諸規程を参照

2. バイオマスマークの概要

バイオマスマーク認定商品にバイオマスマークを表示する。

バイオマスマークの表示は任意である。

◇ 表示できる商品

バイオマスマーク認定商品そのもの

バイオマスマーク認定商品を商品の一部分として組み込んだ商品

◇ 表示できない商品

バイオマスマーク認定商品の認定内容と異なる商品

◇ 表示できる者

バイオマスマークの使用契約者

バイオマスマークの使用契約者からバイオマスマークの使用を承諾された者

3. マーク表示までの手順

3. 1 使用契約者

事務局は使用契約者にバイオマスマークのデータ（以下、原版）を供与する。

使用契約者は認定商品へのバイオマスマークの表示案を事務局に提出する。（mark-design@jora.jp）

事務局は3営業日以内に確認、了承の回答をする。

3. 2 使用契約者からバイオマスマークの使用を承諾された者（使用契約者以外の者）

使用契約者以外の者は使用契約者からバイオマスマークの使用承諾を得る。

使用契約者以外の者は使用契約者からバイオマスマークのデータ（原版）の提供を受ける。

使用契約者以外の者は認定商品へのバイオスマークの表示案を、使用契約者を通して事務局に提出する。(mark-design@jora.jp)

事務局は3営業日以内に使用契約者に修正または了承の回答をする。

使用契約者は使用契約者以外の者に了承を伝える。

◇ 注意事項

表示案はバイオスマークの部分のみではなく、商品全体とする。

表示案を全点確認する（販売商品及び型式、味違い等も全点確認）

表示案のファイル名及びメールの件名にバイオスマーク認定番号を記載する。

4. バイオスマークのマークデータ

事務局から使用契約者に供与する原稿は「ロゴ」と「表示バイオマス度」と「文字情報」で構成する。

◇ 基本の配置

ロゴの下に文字情報を中央揃え

◇ 原稿の色

緑色 (C95% M35% Y100% K25%)

◇ 原稿のイラストレータ上での文字情報の設定（認定No.230001以降）

バイオマス → MS Pゴシック、36ポイント

使用部位：○○○○ → MS Pゴシック、36ポイント

No.000000 → Arial Regular、37ポイント



◇ 補足

文字情報は角ゴシック系であればフォントの変更は可能とする。

フォントを変更する場合は文字情報の3点で同様のフォント、サイズにすること。

5. バイオスマークの表示例（総論）

5. 1 使用部位の表記

使用部位はバイオスマークの対象となっている部位を消費者等に伝えるためのもので、以下のいずれかの方法で表示する。

◇ 文字情報での表示

「使用部位：○○○○」を「バイオマス」と「認定番号」の間に入れる。



◇ 説明文で表示する方法

バイオマスマークの近傍に説明文を記載する。

説明文の色はバイオマスマークと異なる色でも可とする。

例文：

この商品の〇〇〇〇には植物由来の原料を使用しています。

バイオマス由来の原材料を配合した〇〇〇〇を使用しています。



この商品の〇〇〇〇には
植物由来の原料を
使用しています

◇ 補足

認定商品本体へ直接表示する場合は使用部位の表示を省略可とする。

例：トレイ全体で認定されている食品トレイに刻印で表示

フィルムで認定されてるレジ袋（印刷インキは含めない）

5. 2 縮尺・配置・大きさ

◇ 可能な加工内容

①原版通りの縦横比を維持した文字情報が視認できる範囲での拡大、縮小

文字情報のサイズは表示する素材で異なるため数値は設定していない。



②ロゴと表示バイオマス度のみ、原版通りの縦横比で縮小



③使用部位が長体



④文字情報の配置変更

文字情報をロゴの下に配置できない場合、配置変更可とする。

文字情報は左揃え、中央揃えのいずれも可とする。



⑤他の環境ラベルとサイズが同等

他の環境ラベルとロゴのサイズを同等にすると文字情報が読めない場合は、文字情報を読めるサイズにして、それに伴いロゴが他の環境ラベルより大きくなる場合は可とする。



◇ 加工不可の内容

①縦横比が崩れているもの



②大きすぎるもの

商品の長辺に対してロゴの高さが10分の1程度までを目安とする。



③部分的に加工されているもの

例：表示バイオマス度のみ太い



④他の環境ラベルと関連しているように見える、他の環境ラベルよりも大きすぎる、バイオマスマークだけが誇張されているもの

5. 3 色

◇ 加工可能な内容

①単色塗りつぶしで華美な色ではないこと

②ロゴと文字情報が同色

③白抜きで背景が単色

④ロゴ、表示バイオマス度、文字情報がすべて縁取りされているもの



6. バイオマスマークの表示例（各論）

6. 1 インキ

1. 使用しているインキすべてが1つのバイオマスマーク認定商品の場合

例 使用部位：インキ

使用部位：印刷インキ

2. 使用しているインキ（例：青、赤、黄）の内、特定のインキ（例：赤、黄）のみがバイオマスマーク認定商品の場合（単色を層にして印刷する場合）

- ・使用部位に使用色またはインキの一部と記載する。

例 使用部位：インキ（赤、黄）

使用部位：赤・黄インキ

使用部位：インキの一部

3. 認定商品のインキとそれ以外のインキで調色した場合

バイオマスマークの表示不可とする。

新たにバイオマスマークの認定申請を行い、認定番号を取得する。

4. インキの容器にバイオマスマークを表示する場合

例 使用部位：内容物（インキ固形分）

5. 複数の認定商品で構成されている場合（例：インキとフィルム）

- ① 使用契約者が同じ、かつ表示バイオマス度が同じ場合、バイオマスマークを統合しての表示は可とする。

使用部位と認定番号は一致する書き方にする。



- ② 使用契約者が同じ、表示バイオマス度が異なる場合、バイオマスマークは別々に表示する。

いずれか1つのバイオマスマークの表示でも良い。



③ 使用契約者が異なる場合、バイオマスマークは別々に表示する。

いずれか1つのバイオマスマークの表示でも良い。



6. 複数の認定商品で構成されている場合 (例: 2種類の認定商品のインキ)

使用している複数のインキがいずれもバイオマスマーク認定商品の場合、バイオマスマークをすべて表示するか、一方のみ表示する。

◇ 全てのバイオマスマークを表示する場合

例 使用部位: インキの一部

使用部位: インキ (〇〇色)

◇ いずれかのバイオマスマークを表示する場合

いずれかのバイオマスマークを表示する場合は、インキの使用量が多いほうや、インキの使用面積が大きいほうを選択する。

例 使用部位: インキの一部

使用部位: インキ (〇〇色)

◇ いずれかのバイオマスマークを表示する場合で、表示バイオマス度の高いほうを表示する場合

例 使用部位: インキ (〇〇色)

「使用部位: インキの一部」の表記は認めない。

7. 表示確認方法

包装資材等にバイオマスマーク認定商品のインキが使われる場合、使用契約者であるインキメーカー、印刷会社、コンバーター、ブランドオーナーと複数の事業者がかかわることがある。

表示案は使用契約者から事務局に提出し、了承を得ること。

6. 2 塗料

1. 一液性のバイオマスマーク認定商品の使用部位の記載例

◇ 塗装物に対してバイオマスマークを表示する場合

例 使用部位: 塗膜

◇ 塗料 (インキ) の容器 (一斗缶など) にバイオマスマークを表記する場合

例 使用部位: 内容物 (固形分)

◇ 塗装の一部がバイオマスマーク認定商品の場合

例 使用部位: 塗装の一部

使用部位：下塗り層

(多層の場合は、該当する層を使用部位に記載する)

2. 二液性で二液合わせてバイオマスマーク認定商品の使用部位の記載例

- ◇ 塗装物に対してバイオマスマークを表示する場合

例 使用部位：塗膜

- ◇ 塗装の一部がバイオマスマーク認定商品の場合

例 使用部位：塗装の一部

使用部位：下塗り層

(多層の場合は、該当する層を使用部位に記載する)

- ◇ 二液セットの外装にバイオマスマークを表記する場合

例 使用部位：内容物 (固形分)

(原則、認定されている二液の混合比率も記載する)

- ◇ 別々に販売する主剤、副剤に別々にマーク表示不可

3. 二液性の商品で、二液の内の一液がバイオマス認定商品の場合

- ◇ 塗膜に対してバイオマスマークを表示することは不可

- ◇ 二液セットの外装にバイオマスマークを表示することは不可

- ◇ 二液セットのうち、バイオマスマーク認定商品の一液の容器にバイオマスマークは表示することは可

6. 3 接着剤

1. 一液性のバイオマスマーク認定商品の使用部位の記載例

- ◇ 接着層に対してバイオマスマークを表示する場合

例 使用部位：接着層

使用部位：接着剤

- ◇ 接着剤の容器 (一斗缶など) にバイオマスマークを表記する場合

例 使用部位：内容物 (固形分)

2. 二液性で二液合わせてバイオマスマーク認定商品の使用部位の記載例

- ◇ 接着層に対してバイオマスマークを表示する場合

例 使用部位：接着層

使用部位：接着剤

- ◇ 二液セットの外装にバイオマスマークを表記する場合

例 使用部位：内容物 (固形分)

- ◇ 別々に販売する主剤、副剤に別々にマーク表示不可

3. 二液性の商品で、二液の内の一液がバイオマス認定商品の場合

- ◇ 接着層に対して バイオマスマークを表示することは不可
- ◇ 二液セットの外装にバイオスマークを表示することは不可
- ◇ 二液セットのうち、バイオマスマーク認定商品の一液の容器にバイオマスマークは表示することは可

6. 4 フィルム、容器のバイオマスマーク表示例

1. 単層のバイオマスマーク認定商品の使用部位の記載例

例 使用部位：フィルム

使用部位：容器

2. 積層フィルムで、そのすべての層を合わせて1つのバイオマスマーク認定商品の使用部位の記載例

例 使用部位：フィルム

使用部位：容器

3. 積層フィルムのうち、一部の層が認定商品の使用部位の記載例

認定商品の層を使用部位に記載する。

例 使用部位：中間層

使用部位：フィルムの一部

使用部位：容器の一部

4. 複数の認定商品で構成されている場合（例：2種類の認定商品のフィルムの積層品）

使用している複数のフィルムがいずれもバイオマスマーク認定商品の場合、バイオマスマークをすべて表示するか、一方のみ表示する。

◇ 全てのバイオマスマークを表示する場合

例 使用部位：フィルムの一部

使用部位：フィルム（〇〇層）

◇ いずれかのバイオマスマークを表示する場合

いずれかのバイオマスマークを表示する場合は、フィルムの使用量が多い方を選択する。

例 使用部位：フィルムの一部

使用部位：フィルム（〇〇層）

◇ いずれかのバイオマスマークを表示する場合で、表示バイオマス度の高いほうを表示する場合

例 使用部位：フィルム（〇〇層）

「使用部位：フィルムの一部」の表記は認めない。

6. 5 粘着テープのバイオマスマーク表示例

ガムテープ、クラフトテープ、養生テープ、セロハンテープ等に以下の条件を満たした場合にバイオマスマークを表示することができる。

- ・使用部位：テープ（巻芯を除く）、使用部位：テープ本体と記載し、認定番号を併記する。
- ・新規の申請より巻芯（紙管）は認定の対象外とする。

テープ部分にバイオマスマークを印刷する場合

表示条件	詳細
使用契約者が管理できる、責任が持てる範囲であること	消費者向けの粘着テープのテープ部分にはバイオマスマークを表示不可 事業者間で取引する商品のみ可能。表示方法、運用方法を承諾の上、誓約書を提出すること
使用部位を明記すること	使用部位：クラフトテープ本体 使用部位：クラフトテープの基材 使用部位：粘着剤、使用部位：インキ など
販売名、または社名を併記すること	バイオマスマークと切り離されないように、マークの近傍に販売名「○テープ」またはテープを使う会社の社名を記載する
エンドレス印刷のルールに則って表示すること	マーク表示は必要最低限度の個数とすること 完全なバイオマスマークが必ず1つあること
大きさ	バイオマスマークのロゴ部分の高さがテープの幅以内であること
表示案の確認	表示案に加え、粘着テープを使用する想定の高さを報告し、当協会の承認を受けること

6. 6 エンドレス印刷

ロール状のフィルムやシートから作った成形品や、テープ、ラップの巻芯及び紙管に、以下の条件を満たした場合にバイオマスマークをエンドレス印刷することができる。

- ・商品の大きさに対して必要最低限の個数であること。
- ・ロゴと文字情報がすべて表示された完全なバイオマスマークが必ず1つあること。
- ・マークを加工してパターン化することはできない。
- ・事務局にバイオマスマークの表示案を提出する際に、カットする縦横の長さを報告すること。

6. 7 認定商品以外（台紙、ラベル、外装、外箱 等）への表示

- ・認定商品に直接バイオマスマークを表示できない場合は、商品の外装や台紙に表示することが可能。
- ・バイオマスマークとともに使用部位を文字情報または説明文で記載し、販売名、認定番号を併記する。
- ・バイオマスマークのみの表示あるいはラベルやシールは認めない。
- ・ラベル（シール）にバイオマスマークを表示する場合は、脱落して別の商品に貼付されても誤認されないように販売名(商品名)や社名等を明記する。

7. カタログ、展示用パネル、ウェブサイトなどへの表示

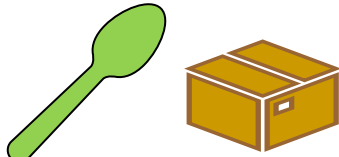
バイオマスマーク認定商品を宣伝する販促媒体にバイオマスマークを使用できる。

◇ 表示方法

- ・表示バイオマス度、認定番号、使用部位を記載する。
- ・バイオマスマーク認定商品とそれ以外の商品を混同しない配置とする。
- ・ロゴを使わずバイオマスマークの認定取得を記載する場合も表示バイオマス度、認定番号、使用部位を記載する。

バイオマス配合スプーン

200×175×60mm
各 1000 本入り
日本製



バイオマス
No.000000

納品形態

**スプーン本体に
植物由来の原料を使用**

バイオマススプーン



200×175×60mm
各 1000 本入り
日本製

バイオマス
No.000000

**スプーン本体に
植物由来の原料を使用**

PP フォーク



200×175×60mm
各 1000 本入り
日本製

8. 説明文

8. 1 説明文について

バイオマスマークに説明文を付すことが可能である。

不適切な表現は誤解を招き非難される危険性がある。以下は説明文の必要条件である。

- ・説明文は、根拠に基づく正確な情報に基づくものであること
- ・優良誤認とみなされるような誇大な表現でないこと
- ・消費者へ誤解を与えないこと
- ・表現内容を検証可能であること
- ・あいまいな表現や抽象的な表現でないこと

◇ 根拠に基づく例文

- ・〇〇と比べて石油資源由来プラスチックを 10%削減
- ・バイオマス由来の原材料を 10%含む

◇ 根拠が必要な文例（事業者の責任において、根拠を明確に示せる場合）

文例	備考
CO ₂ （温室効果ガス）の排出量を削減	従来品との比較や計算根拠（LCA など）が必要 製造過程や運搬などにより、バイオマス由来の原材料を使用することが CO ₂ 排出量削減には直結しない場合があることに注意を要する

◇ 消費者に誤解を与えるおそれがある文例

文例	備考
① 原料の一部にとうもろこしを使用しています	事実であるが、具体的な食品名の表記により、食料との競合などが懸念される場合がある 「非可食部」、「非食用」、「廃棄される部分を利用」などの追記を勧める
② 環境（地球）にやさしい	あいまいな表現
③ 品質や安全性が基準に適合している商品	バイオマスマークは品質や安全性を認定するものではない
④ 安心な商品	バイオマス由来が安心と直接結び付くわけではない

⑤ 業界初バイオマスマーク取得	バイオマスマーク事業事務局では初認定や認定の順番を公表していない
⑥ No.1、世界一、業界一	明確な根拠が必要

8. 2 参考資料

環境省 環境表示ガイドライン

<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/ecolabel/guideline/guideline.pdf>

環境省 環境ラベル等データベース

<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/ecolabel/index.html>

消費者庁 表示対策

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/representation>

国立環境研究所 温室効果ガスインベントリ

<https://www.nies.go.jp/gio/aboutghg/index.html>

環境省 プラスチック資源循環（バイオプラスチックのメリット）

<https://plastic-circulation.env.go.jp/shien/bio/merit>

9. 普及啓発用バイオマスマーク

◇ 使用目的

- ・普及啓発を目的とした使用
- ・教育等の教材へ掲載

◇ 使用対象者、届出方法

- ・バイオマスマークの使用契約者以外の方でも使用可能
- ・使用する場合は、事務局へ『普及啓発用バイオマスマーク使用願（様式10）』を提出
- ・事務局はデータを申請者へ供与

◇ 表示方法

- ・普及啓発用バイオマスマークの近傍にバイオマスマークの紹介文の記載が必要
文例：バイオマスマークは生物由来の資源（バイオマス）を利用した商品に表示できる目印です
- ・バイオマスマーク認定商品の販促目的の使用不可
- ・バイオマスマーク認定商品との併記不可



バイオマスマーク

10. 海外での使用

- ・バイオマスマークの使用は日本国内流通品のみが対象
- ・海外の流通を目的とした商品はバイオマスマーク認定商品の対象外
- ・バイオマスを英語表記にすることは認めない
- ・文字情報は日本語表記のみ有効
- ・バイオマスマークが表示された商品を輸出する場合は輸出先の表示の規制を確認すること

11. バイオマスマークの表示に関する諸規程

- ・バイオマスマーク事業実施要領第2 バイオマスマークの仕様及び範囲
- ・バイオマスマーク事業実施要領第8 バイオマスマークの使用
- ・バイオマスマーク事業実施細則第9 バイオマスマークの使用
- ・バイオマスマーク事業実施細則第10 バイオマスマークの表示
- ・(別添2) バイオマスマーク使用の手引